

片野 孝幸

差出人: [REDACTED]
送信日時: 2009年7月14日火曜日 18:37
宛先: [REDACTED]
CC: [REDACTED]
件名: Re:【保安院】福島評価書修正案

名倉様

添付ファイルを確認しました。
お手数をおかけしましたが、ご配慮頂きありがとうございました。

貞観地震については、今年度に終了する「宮城沖地震の重点調査観測」プロジェクトの報告を受けて、来年度以降に地震本部で長期評価を実施することになると考えられます。その結果を待つのか、先に十分に想定しておくのか、考えておく必要があると思います。ちなみに、想定津波波源域の北側と南側が確定していない状況ですが、実際には海岸の地形地質条件が津波堆積物の調査に向いていないこともあり、波源モデルが現状から大きく変わる可能性は低いと感じております。

On 09.7.14 5:59 PM, "名倉繁樹" [REDACTED] wrote:

- > [REDACTED] 先生
- >
- >
- > いつもお世話になっております。
- > 原子力安全・保安院 耐震安全審査室 名倉です。
- >
- > 昨日(7/13)の合同WG第33回会合において、
- > [REDACTED]先生からいただいたコメントを踏まえ、
- > 貞観の地震に係る福島評価書の記載内容を追記しました。
- > 該当部分を抜粋して添付ファイルにてお送りいたします。
- > ご確認いただければ幸いです。
- > なお、会合終了後、[REDACTED]より、柏崎刈羽の評価書と
- > 同様に、WGの検討結果を基にした保安院の判断として
- > 全面的に修正するよう指示を受けました。
- > したがいまして、追記した内容は、先生方からのコメントを
- > 踏まえた保安院としての今後の対応に係る考え方を述べさせて
- > いただいております。
- > この中では、連動等の具体的な内容は読み取れませんが、
- > 次回の合同Aサブ会合において公開するコメント整理表に
- > 合同WGにおけるコメント(具体的な部分も含めて)を
- > 記録として残させていただきます。
- >
- > よろしく願いいたします。
- >
- > -----
- > 経済産業省 原子力安全・保安院

- > 原子力発電安全審査課 耐震安全審査室
- > 名倉 繁樹
- > 住所: 〒100-8901 東京都千代田区霞が関1-3-1
- > TEL: 03-3501-6289(直通)
- > FAX: 03-3580-8535
- > E-Mail: XXXXXXXXXX
- > -----
- >
- >
- >